



MUSASHI RT HARC-pro
#634 小林 龍太

2010年全日本ロードレース選手権シリーズ第6戦

結果報告書

今シーズンの全日本選手権ST600クラスを戦うに当たって、皆様の心強く、温かいご声援をいただきまして心から感謝しています。

先日行われた全日本ロードレース選手権6戦（もてぎ）の結果報告書をお送りさせていただきます。

今回のレース結果は、予選までいい流れで走れていましたが、決勝では前日から変化したコンディションに対応できず、とても悔しいレースになってしまいました。

この悔しさをバネに、最終戦を全力で頑張りますので、よろしくお願いいたします。



MUSASHI RT HARC-pro
#634 小林 龍太

開催日：2010年10月16日～17日
開催地：ツインリンクもてぎ（栃木県）

<予選>

天候； 曇り
参加台数； 41台 予選結果； 5位

前回のレースでとても悔しい思いをしたため、今回のレースは何が何でも結果を残そうとトレーニングに全力で励んできました。その甲斐あってか、公式練習からライダー、バイクともに調子が良く、自信を持って予選に臨めました。

今回の予選ではグループ分けがないために、コース上が混み合うことを予想し、20分遅れてスタートしました。2周目から1分56秒5マーク。リアサスペンションをアジャストし、もう一度アタック。その後、1分56秒401までタイムを縮め、5番手グリッドを確保しました。

<決勝>

天候； 晴れ
参加台数； 40台 決勝結果； 7位

決勝ではいいスタートを決め、1周目を4位で通過することができました。しかし、その後ペースを上げられず順位を徐々に落とすことになりました。決勝前に日が差しはじめ、それまでよりも路面温度が10度以上も上がり、タイヤがコースコンディションに合わなくなってしまいました。その状況の中で、自分なりに最善を尽くしましたが、7位でゴールすることになりました。

予選までのタイムを出すことができれば、十分に表彰台も狙えていただけに、すごく悔しい結果になってしまいました。その一方でマシンのセッティングは、煮詰まっているので、最終戦に向けて自信になりました。

今回のもてぎのレース後、すぐに鈴鹿サーキットで行われたテストに参加しました。このテストでは自己ベストを大幅に更新することができましたし、充実した内容になりました。最終戦の鈴鹿に向けて、さらに自信も深まりました。最終戦では、もてぎでの悔しさを糧にして全力で戦います!! ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

<次回のレース>

イベント名：MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第7戦
開催日：10月30日(土)予選・31日(日)決勝レース
サーキット：鈴鹿サーキット（三重県）